



## Private Line Automatic Ringdown

- [Private Line Automatic Ringdown の概要 \(1 ページ\)](#)
- [SCCP 電話での Private Line Automatic Ringdown の設定タスク フロー \(1 ページ\)](#)
- [SIP 電話での Private Line Automatic Ringdown の設定タスク フロー \(4 ページ\)](#)
- [Private Line Automatic Ringdown のトラブルシューティング \(6 ページ\)](#)

### Private Line Automatic Ringdown の概要

Private Line Automatic Ringdown (PLAR) 機能は、ユーザがオフフック状態（または [新規コール (NewCall)] ソフトキーまたは回線キーが押された場合）になると、すぐに電話機が事前に設定された番号にダイヤルするように電話機を設定します。ユーザは PLAR を設定された電話回線で他の番号をダイヤルすることはできません。

PLAR は、割り込み、C 割り込み、ワンボタン割り込み機能のような機能にも対応しています。PLAR とそのような機能を使用する場合、機能のドキュメンテーションで説明されているように機能を設定し、PLAR の接続先を設定する必要があります。これは、PLAR 専用で使用される電話番号です。

### SCCP 電話での Private Line Automatic Ringdown の設定タスク フロー

SCCP 電話で Private Line Automatic Ringdown (PLAR) を設定するには、次の作業を実行します。

#### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
Step 1	<a href="#">パーティションの作成 (2 ページ)</a>	PLAR の接続先のパーティションを作成します。このパーティションに割り当てられる唯一の電話番号は、PLAR の接続先です。

	コマンドまたはアクション	目的
<b>Step 2</b>	<a href="#">コーリング検索スペースへのパーティションの割り当て (2 ページ)</a>	このパーティションを一意的 CSS、および PLAR の接続先デバイスを含む CSS に割り当てます。
<b>Step 3</b>	<a href="#">Private Line Automatic Ringdown 接続先へのパーティションの割り当て (3 ページ)</a>	PLAR の接続先電話番号に NULL パーティションと CSS を割り当てます。
<b>Step 4</b>	<a href="#">電話機での Private Line Automatic Ringdown のトランスレーションパターンの設定 (4 ページ)</a>	NULL のトランスレーションパターンを作成し、それを PLAR の接続先電話番号に割り当てます。

## パーティションの作成

Private Line Automatic Ringdown (PLAR) の接続先の新しいパーティションを作成します。この機能を有効にするため、PLAR に設定し、このパーティションに割り当てられるのは、ヌルのトランスレーションパターンのみです。

### 手順

- 
- Step 1** [Cisco Unified CM 管理 (Cisco Unified CM Administration)] から、以下を選択します。 [コールルーティング > コントロールのクラス > パーティション](#)。
  - Step 2** [新規追加 (Add New)] をクリックします。
  - Step 3** [名前 (Name)] フィールドに、パーティション名と説明をカンマで区切って入力します。
  - Step 4** [保存] をクリックします。
- 

## コーリング検索スペースへのパーティションの割り当て

SCCP 電話の Private Line Automatic Ringdown (PLAR) については、次の 2 つのコーリング検索スペース (CSS) を設定する必要があります。

- 最初の CSS には、ヌルのトランスレーションパターンの新しいパーティションと接続先の電話にルーティングするパーティションを含める必要があります。
- 2 番目の CSS には、ヌルのトランスレーションパターンの新しいパーティションのみ含める必要があります。

### 始める前に

[パーティションの作成 \(2 ページ\)](#)

## 手順

- 
- Step 1** [Cisco Unified CM 管理 (Cisco Unified CM Administration)] から、以下を選択します。[コールルーティング (Call Routing)] > [コントロールのクラス (Class of Control)] > [コールサーチ スペース (Calling Search Space)]。
- Step 2** [検索 (Find)] をクリックして、PLAR 接続先デバイスのコーリング サーチ スペースを選択します。
- Step 3** 矢印を使用して、ヌルのトランスレーションパターン向けに作成された新しいパーティションと接続先デバイスにルーティングするパーティションの両方を [選択されたパーティション (Selected Partitions)] リスト ボックスに移動します。
- Step 4** [保存 (Save)] をクリックします。
- Step 5** [新規追加] をクリックします。
- Step 6** コーリング サーチ スペースの名前と説明を入力します。
- Step 7** 矢印を使用して、新しいパーティションを [選択されたパーティション (Selected Partitions)] リスト ボックスに移動します。
- Step 8** [保存] をクリックします。
- 

## Private Line Automatic Ringdown 接続先へのパーティションの割り当て

SCCP 電話機で Private Line Automatic Ringdown (PLAR) を設定するには、ヌルのパーティションを PLAR 接続先として使用する電話番号に割り当てます。



- (注) PLAR 接続先の電話番号にはそれぞれ一意のパーティションが必要です。ヌルのパーティションには PLAR 接続先として作成した電話番号以外の電話番号を追加しないでください。
- 

## 始める前に

[コーリング サーチ スペースへのパーティションの割り当て \(2 ページ\)](#)

## 手順

- 
- Step 1** Cisco Unified CM の管理で、[コール ルーティング (Call Routing)] > [電話番号 (Directory Number)] を選択します。
- Step 2** [検索 (Find)] をクリックして、PLAR 接続先として使用する電話番号を選択します。
- Step 3** [ルート パーティション (Route Partition)] フィールドで、PLAR 接続先用に作成したパーティションを選択します。
- Step 4** [コーリング サーチ スペース (Calling Search Space)] ドロップダウンリストで、ヌルのパーティションおよび宛先デバイスの両方を含む CSS を選択します。

**Step 5** [保存] をクリックします。

---

## 電話機での Private Line Automatic Ringdown のトランスレーションパターンの設定

電話機で Private Line Automatic Ringdown (PLAR) を設定するには、ヌルのトランスレーションパターンを設定し、そのトランスレーションパターンに PLAR 接続先番号を割り当てます。

始める前に

[Private Line Automatic Ringdown 接続先へのパーティションの割り当て \(3 ページ\)](#)

手順

---

- Step 1** Cisco Unified CM 管理で、[コール ルーティング (Call Routing) > [トランスレーションパターン (Translation Pattern)] を選択します。
  - Step 2** [新規追加 (Add New)] をクリックして、新しいトランスレーションパターンを作成します。
  - Step 3** [トランスレーションパターン (Translation Pattern)] フィールドを空にしておきます。
  - Step 4** [パーティション (Partition)] ドロップダウンリストから、ヌルのトランスレーションパターン用に作成した新しいパーティションを選択します。
  - Step 5** [コーリング サーチ スペース (Calling Search Space)] ドロップダウンリストから、新しいパーティションと PLAR 接続先デバイスのパーティションの両方を含むコーリングサーチスペースを選択します。
  - Step 6** [着信側トランスフォーメーションマスク (Called Party Transformation Mask)] フィールドで、PLAR 接続先電話番号を入力します。
  - Step 7** [保存] をクリックします。
- 

## SIP 電話での Private Line Automatic Ringdown の設定タスクフロー

SIP 電話の Private Line Automatic Ringdown (PLAR) を設定するには、これらのタスクを実行します。

## 手順

	コマンドまたはアクション	目的
<b>Step 1</b>	<a href="#">Private Line Automatic Ringdown の SIP ダイアル ルールの作成 (5 ページ)</a>	PLAR 向けの SIP ダイアルルールを作成します。
<b>Step 2</b>	<a href="#">SIP 電話への Private Line Automatic Ringdown ダイアル ルールの割り当て (6 ページ)</a>	電話機に PLAR のダイアル ルールを割り当てます。

## Private Line Automatic Ringdown の SIP ダイアル ルールの作成

SIP 電話の Private Line Automatic Ringdown (PLAR) を設定するには、PLAR の接続先番号の SIP ダイアル ルールを設定する必要があります。

## 始める前に

[パーティションの作成 \(2 ページ\)](#)

[コーリング サーチ スペースへのパーティションの割り当て \(2 ページ\)](#)

[Private Line Automatic Ringdown 接続先へのパーティションの割り当て \(3 ページ\)](#)

[電話機での Private Line Automatic Ringdown のトランスレーション パターンの設定 \(4 ページ\)](#)

## 手順

- 
- Step 1** [Cisco Unified CM の管理 (Cisco Unified CM Administration)] で、[コール ルーティング (Call Routing)] > [コントロールのクラス (Class of Control)] > [SIP ダイアルルール (SIP Dial Rules)] を選択します。
- Step 2** [新規追加] をクリックします。
- Step 3** [ダイアルパターン (Dial Pattern)] ドロップダウン リストから、[7940\_7960\_その他 (7940\_7960\_OTHER)] を選択します。
- Step 4** [次へ (Next)] をクリックします。
- Step 5** ダイアルルールの名前と説明を入力します。
- Step 6** [次へ (Next)] をクリックします。
- Step 7** [パターン (Pattern)] フィールドに、PLAR の接続先番号に一致するパターンを入力して、[PLAR を追加 (Add PLAR)] をクリックします。
- Step 8** [保存] をクリックします。
-

## SIP 電話への Private Line Automatic Ringdown ダイアル ルールの割り当て

PLAR 対応 SIP ダイアルルールを電話機に割り当てることにより、SIP 電話機で Private Line Automatic Ringdown (PLAR) を設定できます。

始める前に

[Private Line Automatic Ringdown の SIP ダイアル ルールの作成 \(5 ページ\)](#)

手順

- 
- Step 1** Cisco Unified CM の管理で、[デバイス (Device)] > [電話 (Phone)] を選択します。
  - Step 2** [検索 (Find)] をクリックし、PLAR を設定する電話機を選択します。
  - Step 3** [SIP ダイアル ルール (SIP Dial Rules)] ドロップダウン リストから、PLAR 用に作成したダイアルルールを選択します。
  - Step 4** [保存] をクリックします。
- 

## Private Line Automatic Ringdown のトラブルシューティング

### SCCP 電話での Private Line Automatic Ringdown トラブルシューティング

症状	ソリューション
電話がオフフックになり、ユーザにはファストビジー (リオーダー) 音が聞こえる。	PLAR のトランスレーション パターンに割り当てられている CSS に PLAR 接続先のパーティションが含まれていることを確認します。
電話がオフフックになり、ダイアルトーンが聞こえる。	電話に割り当てられた CSS に nul の PLAR トランスレーション パターンのパーティションが含まれていることを確認します。

## SIP 電話での Private Line Automatic Ringdown トラブルシューティング

症状	ソリューション
電話がオフフックになり、ユーザにはファストビジー（リオーダー）音が聞こえる。	SIP 電話の CSS が PLAR 接続先に到達できることを確認します。
電話がオフフックになり、ダイヤルトーンが聞こえる。	SIP ダイアルルールが電話で作成され、その電話に割り当てられていることを確認します。

